

教材4「若者の意識を知って、若者の投票率向上の方策を探る」

私たちは、日頃、人との話し合いや討論を通して多様なものの見方や考え方のあることを知り、それらを基に自分の思いや考えを整理し、方向づけたりしています。また、身近な課題や提言等に対して、その重要性や必要性の度合いに応じた優先順位をつけ、客観的に整理しながら合意を形成していくこともあります。まさに「ランキング」や「ダイヤモンドランキング」の手法を活用しているということができるでしょう。

有権者の低い投票率が大きな課題となっていますが、若い有権者のそれはもっと深刻な状況になっていると憂慮されています。この教材は、「ランキング」と「ダイヤモンドランキング」の手法を用い、若い有権者の選挙に対する意識や投票行動を探るとともに、若い有権者の投票率の向上について考え、実践活動へつなげていきたいと思えます。

1 趣旨

明るい選挙推進運動へ理解を示す成人を対象に、若者の投票行動の現状を話し合い、投票率向上の手立てを探ります。

2 テーマ

「若者の投票率向上の手立てを探る」

— 多くの意見をまとめ、実践活動に活かそう —

3 所要時間

3時間程度

4 演習要領

(1)若者の投票行動の実態を探り、投票率の向上を図ろう！

示された15個の、政治・選挙に関する意識調査の「選挙を棄権した理由(20歳代)」について、各参加者が「棄権した理由として割合が高かったと思う」順にランク付け(ランキング)をし、次いで、グループ内でその順位や理由、若者の投票率向上について話し合いながら、グループとしての順位(ダイヤモンドランキング)をまとめ、全体会での発表・討論に臨みます。

(2)準備する物

①資料

- ・資料1「年齢別投票率」21頁
- ・資料8「意識調査・選挙を棄権した理由(20歳代)」54頁
- ・資料9「意識調査・若者の投票率向上策」55頁

②ワークシート

- ・ワークシート8「ワークショップ作業メモ」56頁
 - ・ワークシート9「ランキング・選挙を棄権した理由(20歳代)」58頁
 - ・ワークシート10「ダイヤモンドランキング・選挙を棄権した理由
(20歳代)」59頁
 - ・ワークシート11「ランキング 若者の投票率向上策」60頁
- 他は、教材1を参考にしてください。

(3)構成

- | | | |
|-------------------|-------|------|
| ①アイスブレイク | (15分) | |
| ②課題、内容、資料、進め方等の説明 | (20分) | |
| ③活動 | (90分) | |
| ④発表会 | (30分) | |
| ⑤評価 | (10分) | |
| ⑥学習のふりかえり、まとめ | (15分) | 計3時間 |

(4)進め方

①アイスブレイク(15分)

アイスブレイクで全体の雰囲気や和らげ、参加意欲を高めます。

②課題、内容、資料、進め方等の説明(20分)

「ランキング」・「ダイヤモンドランキング」の理解と活用、参考資料や作業手順について説明します。

ワークシート8を使用します。

③活動(グループ内 90分)

ア グループ分けと役割分担(15分)

6人程度のグループに分かれ、自己紹介のあと、司会者(グループ)と発表者を決めます。

イ 個人順位・ランキング(15分)

自分のこれまでの投票経験や知り合い・近隣の若者の投票行動を参考にしながら、下記の「選挙を棄権した理由(20歳代)」15項目について、「20歳代の有権者の棄権理由として多かった」と思う順に、その記号をワークシート9「ランキング・選挙を棄権した理由(20歳代)」の個人順位欄に記入します。

選挙を棄権した理由

- a 仕事があったから
- b 重要な用事(aを除く)があったから
- c 病気だったから
- d 体調がすぐれなかったから
- e 投票所が遠かったから
- f 面倒だから
- g 選挙にあまり関心がなかったから
- h 政党の政策や候補者の人物像がよくわからなかったから
- i 適当な候補者も政党もなかったから
- j 私一人が投票してもしなくても同じだから
- k 選挙によって政治はよくなると思ったから
- l 今住んでいるところに選挙権がないから
- m 天候が悪かったから(暑すぎた、雨だったなど)
- n その他
- o わからない

エ グループとしての順位・ダイヤモンドランキング(25分)

個人順位を発表し合った後で、グループとしての順位をまとめ、ワークシート10「ダイヤモンドランキング・選挙を棄権した理由(20歳代)」に記入します。ただし、10位以下になると思う項目をはずし、9個記入します。

オ 実際順位との比較及び意見交換(35分)

グループ別ランキングを発表し合った後で、実際順位(資料8)と比較し、自分たちのグループのランキングとの差異について、感想や意見を出し合います。

次いで、若者の投票率の向上策について意見交換をします。自分のこれまでの投票経験や近隣若者の選挙への取り組み、若者の投票率の現状等、政治・選挙に関する意識調査の「若者の投票率向上策」に関する質問項目(ワークシート11、資料9)に注目しながら(○を付けるなど)、話し合ってください。

④発表会(全体30分)

発表・質疑応答(1グループ 5～7分程度)

各グループに与えられた発表時間内で終える工夫をします。

⑤評価(10分)

※教材1を参考にしてください。

⑥学習のふりかえり・まとめ(15分)

ワークショップの結果(現象)ばかりに注目するのではなく、全体でのふりかえりを行い、共有事項の確認を忘れないようにします。

- ・若い人たちの意識や投票率の現状を、大人はどのくらい理解しているか。
- ・若者が投票に行かない理由から何が分かり、どんな対策が必要か。
- ・若者が選挙(投票)の意義や機能を知り、さらには市民としての社会的役割を理解し、進んで投票するよう、家族や知人・友人等へ広く働きかける。
- ・若者の投票率を高めるために話し合った方策を、今後の活動に活かしていく。
- ・何のための「ランキング」、「ダイヤモンドランキング」の取り組みだったか。

ファシリテーターがまとめをします。お互いに、それぞれの協力に感謝し合って、終了します。

(5)役割

- ・ファシリテーター(全体指導者)
- ・司会者(グループでの進行係)
- ・発表者
- ・参加者
- ・助言者

※教材1を参考にしてください。

6 研修の充実

- ・カード化
- ・ランキングとダイヤモンドランキングの特徴や活用上の留意点
- ・ゲーム「月面の危機」

※教材3を参考にしてください。

<資料8> 意識調査・選挙を棄権した理由(20歳代)

選挙を棄権した理由	%
a 仕事があったから	39.3
b 重要な用事(aを除く)があったから	21.4
c 病気だったから	0
d 体調がすぐれなかったから	3.6
e 投票所が遠かったから	1.8
f 面倒だから	10.7
g 選挙にあまり関心がなかったから	17.9
h 政党の政策や候補者の人物像がよくわからなかったから	17.9
i 適当な候補者も政党もなかったから	16.1
j 私一人が投票してもしなくても同じだから	12.5
k 選挙によって政治はよくなると思ったから	16.1
l 今住んでいるところに選挙権がないから	1.8
m 天候が悪かったから(暑すぎた、雨だったなど)	5.4
n その他	0
o わからない	1.8

(第22回参院選に関する意識調査 平成22年8~9月調査 明るい選挙推進協会)

<資料9> 意識調査・若者の投票率向上策

向上策	%
a 学校教育の段階でもっと政治や選挙の重要性を教える	30.5
b 地域での社会教育の場で、もっと政治や選挙の重要性を訴える	21.5
c 若者が政治や選挙に関心を持つように選挙管理委員会や明るい選挙推進協議会などがもっと工夫をこらす	29.8
d テレビ、ラジオなどのマスメディアをもっと活用し、政治や選挙の重要性を訴える	31.4
e もっと選挙運動を自由にして、選挙に関する関心や参加を高める	21.4
f その他	4.3
g わからない	11.4

(若い有権者の意識調査(第2回) 平成9年9～10月調査 明るい選挙推進協会)

<ワークシート8> ワークショップ作業メモ

グループ名： _____ 氏名： _____

研修テーマ：「若者の投票率向上の手立てを探る」
——「多くの意見をまとめ、実践活動に活かそう」——

1 若者が選挙を棄権する理由を探る

①「ランキング」(個人順位)

自分のこれまでの経験や近隣若者の投票行動の様子から、自分が思う順位をワークシート9「ランキング」(メモ用)の「個人順位」欄にメモしましょう。

②「ダイヤモンドランキング」(グループ順位)

グループ内で話し合い、グループとしての順位をワークシート10「ダイヤモンドランキング」(メモ用)の「グループ順位」欄にメモしましょう。

③実際順位の発表

全体への解答(結果)を示すために、「若い有権者の意識調査(第2回)」(平成10年3月)の結果を、ワークシート9「ランキング」(メモ用)の「実際順位」欄にメモしましょう。

④話し合い

これまでの個人順位、グループ順位、実際順位との差異について、なぜ、異なった結果が出たのかについてグループ内で話し合い、グループとしての意見や感想をまとめましょう。

2 若者の投票率向上を図る手立ては何か

ワークシート11「ランキング」(実際順位)のうち、自らのこれまでの投票経験や近隣若者の投票行動及び投票率の現状等から考えて、該当すると思う項目に注目しながら(○を付けるなど)、若者の投票率向上を図る手立てをまとめましょう。

- ①「私たちは、若者たちの意識をどのくらい理解していたのだろうか?」、
「どうすれば、若者が選挙に行くようになるのか?」についてグループ内で話し合い、その結果を全体会で報告し合ひましょう。

- ②「どうすれば、若者の投票率を向上させることができるのだろうか?」・・・
その具体的な手立てを全体会で話し合い、まとめましょう。

※グループとしての手立てを提案しましょう。

- ①特に強調したいこと・提言したいこと(グループの「トップ提案」は何か?)

- ②若者の投票率向上に向けた決意など

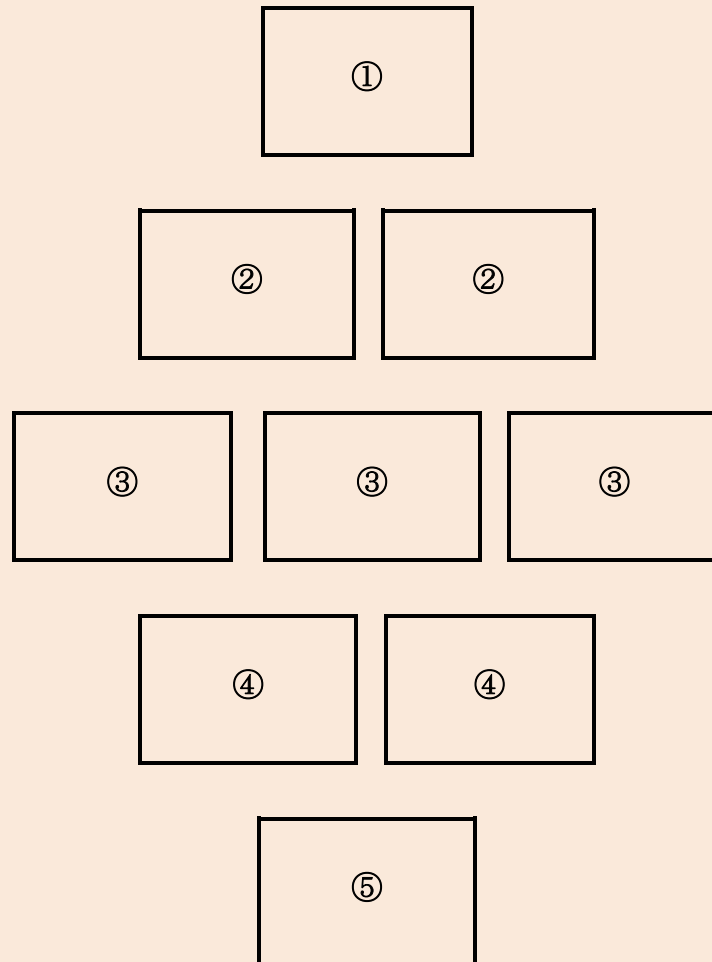
☆A4判2枚

<ワークシート9>ランキング・選挙を棄権した理由(20歳代)(メモ用)

選挙を棄権した理由	個人順位	グループ順位
a 仕事があったから		
b 重要な用事(aを除く)があったから		
c 病気だったから		
d 体調がすぐれなかったから		
e 投票所が遠かったから		
f 面倒だから		
g 選挙にあまり関心がなかったから		
h 政党の政策や候補者の人物像がよくわからなかったから		
i 適当な候補者も政党もなかったから		
j 私一人が投票してもしなくても同じだから		
k 選挙によって政治はよくなれないと思ったから		
l 今住んでいるところに選挙権がないから		
m 天候が悪かったから(暑すぎた、雨だったなど)		
n その他		
o わからない		

<ワークシート10> ダイヤモンドランキング・選挙を棄権した理由
(20歳代)

(グループ順位)と(実際順位)で使用



「選挙を棄権した理由」(外したもの→10~15位)：

<ワークシート 11> ランキング・若者の投票率向上策

(メモ用)

若者の投票率向上策	個人順位	グループ順位
a 学校教育の段階でもっと政治や選挙の重要性を教える		
b 地域での社会教育の場で、もっと政治や選挙の重要性を訴える		
c 若者が政治や選挙に関心を持つように選挙管理委員会や明るい選挙推進協議会などがもっと工夫をこらす		
d テレビ、ラジオなどのマスメディアをもっと活用し、政治や選挙の重要性を訴える		
e もっと選挙運動を自由にして、選挙に関する関心や参加を高める		
f その他		
g わからない		